

## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パイオラックス

コード番号 5988 URL <http://www.piolax.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 亨 TEL 045-731-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	15,609	1.8	2,458	19.0	2,677	16.9	1,926	20.6
28年3月期第1四半期	15,331	4.1	2,065	△7.9	2,290	△5.9	1,597	△7.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △155百万円 (ー%) 28年3月期第1四半期 1,655百万円 (14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	161.40	ー
28年3月期第1四半期	133.79	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	85,080	73,240	84.7
28年3月期	86,544	73,933	84.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 72,027百万円 28年3月期 72,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	35.00	ー	45.00	80.00
29年3月期	ー				
29年3月期(予想)		40.00	ー	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,500	△2.7	4,200	△4.6	4,400	△9.1	3,000	△13.0	251.29
通期	61,500	△4.4	8,600	△6.0	9,100	△9.6	6,200	△11.7	519.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有  
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	13,084,700株	28年3月期	13,084,700株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,146,375株	28年3月期	1,146,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	11,938,342株	28年3月期1Q	11,938,499株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(参考資料)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税増税延期やマイナス金利導入などの政府・日銀による経済政策や金融緩和等により個人消費、雇用情勢が底堅く推移し、景気は全体として緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題などによる株式・為替相場の不安定な動きを背景に、依然として先行き不透明が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、海外では米国を中心に好調を維持しておりますが、国内では主に円高の影響による輸出金額減少等により、国内生産台数は2,105千台と前年同期比3.0%の減少となりました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました結果、売上高は15,609百万円と、前期比277百万円(1.8%)の増収となりました。

一方利益面におきましては、増収効果に加え、より一層の合理化を推進いたしました結果、営業利益は2,458百万円(前期比19.0%増)、経常利益は2,677百万円(前期比16.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,926百万円(前期比20.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (自動車関連等)

米国をはじめ新興国市場等にグローバル拡販を積極的に推進した結果、売上高は14,708百万円(前期比2.2%増)となりました。一方利益面においては、収益改善活動をグループ一丸となって推進した結果、営業利益は2,697百万円(前期比23.7%増)となりました。

#### (医療機器)

新製品の拡販を積極的に推進いたしましたが、償還価格の引下げ等の影響により、売上高は900百万円(前期比3.8%減)となりました。一方利益面においては、昨年建設した新工場の固定費が増加したこと等により、営業利益は△49百万円(前期は67百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、有形固定資産、投資有価証券の減少等により1,463百万円減少し、85,080百万円となりました。

負債合計は、未払法人税等の減少等により770百万円減少し、11,840百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により692百万円減少し、73,240百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表した数値から変更しておりません。

なお、本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,517	21,273
受取手形及び売掛金	13,055	12,872
電子記録債権	1,228	1,323
有価証券	187	187
商品及び製品	4,310	4,300
仕掛品	1,595	1,628
原材料及び貯蔵品	1,768	1,662
その他	2,124	2,270
貸倒引当金	△42	△54
流動資産合計	45,746	45,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,872	7,688
機械装置及び運搬具(純額)	7,663	7,146
工具、器具及び備品(純額)	2,553	2,447
土地	5,179	5,148
リース資産(純額)	62	56
建設仮勘定	1,122	1,273
有形固定資産合計	24,455	23,761
無形固定資産		
のれん	4	3
その他	904	901
無形固定資産合計	909	905
投資その他の資産		
投資有価証券	14,197	13,767
その他	1,235	1,181
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	15,433	14,949
固定資産合計	40,797	39,616
資産合計	86,544	85,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,199	3,009
短期借入金	881	572
未払法人税等	1,050	730
引当金	831	446
その他	3,468	4,015
流動負債合計	9,430	8,774
固定負債		
退職給付に係る負債	168	177
資産除去債務	18	18
その他	2,993	2,869
固定負債合計	3,180	3,066
負債合計	12,611	11,840
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,697	2,697
利益剰余金	66,193	67,582
自己株式	△2,837	△2,837
株主資本合計	69,014	70,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,615	1,236
為替換算調整勘定	2,465	779
退職給付に係る調整累計額	△408	△392
その他の包括利益累計額合計	3,672	1,624
非支配株主持分	1,246	1,212
純資産合計	73,933	73,240
負債純資産合計	86,544	85,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	15,331	15,609
売上原価	10,828	10,736
売上総利益	4,502	4,872
販売費及び一般管理費	2,437	2,413
営業利益	2,065	2,458
営業外収益		
受取利息	14	14
受取配当金	23	30
持分法による投資利益	161	179
その他	71	76
営業外収益合計	270	301
営業外費用		
支払利息	15	6
デリバティブ評価損	8	—
為替差損	—	70
固定資産廃棄損	12	0
賃貸収入原価	1	1
その他	7	2
営業外費用合計	45	82
経常利益	2,290	2,677
税金等調整前四半期純利益	2,290	2,677
法人税等	680	727
四半期純利益	1,610	1,950
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,597	1,926



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1,610	1,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	151	△270
為替換算調整勘定	△174	△1,645
持分法適用会社に対する持分相当額	67	△189
その他の包括利益合計	44	△2,105
四半期包括利益	1,655	△155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,651	△121
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	14,395	936	15,331
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,395	936	15,331
セグメント利益	2,181	67	2,248

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,248
全社費用(注)	△195
セグメント間取引消去	14
その他の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,065

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	14,708	900	15,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高			
計	14,708	900	15,609
セグメント利益	2,697	△49	2,647

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,647
全社費用(注)	△200
セグメント間取引消去	14
その他の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,458

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の「自動車関連等」及び「医療機器」のセグメント利益に与える影響はそれぞれ軽微であります。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,458	3,202	3,662	1,007	15,331	—	15,331
(2)セグメント間の内部売上高	1,399	25	399	19	1,844	△1,844	—
計	8,858	3,228	4,062	1,027	17,176	△1,844	15,331
営業利益	1,210	429	302	174	2,116	△51	2,065

II 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,176	3,456	3,912	1,063	15,609	—	15,609
(2)セグメント間の内部売上高	1,270	16	457	14	1,759	△1,759	—
計	8,447	3,473	4,369	1,078	17,369	△1,759	15,609
営業利益	1,154	577	584	180	2,497	△38	2,458